

インスリンポンプ・持続グルコース測定器は 磁気の影響を受ける可能性があります。 検査前に必ず取り外しをお願いいたします。

インスリンポンプ

ミニメド
620G/640G/770G/780G
インスリンポンプ
ミニメドジャパン(合)



パラダイムインスリンポンプ
712/722
ミニメドジャパン(合)



メディセーフウィズスマート
テルモ(株)



TOP-8200
(株)トップ



持続グルコース測定器 (CGM)

ミニメド780Gトランスミッタ
ガーディアン4トランスミッタ
ミニメドジャパン(合)



Dexcom G6 CGMシステム
Dexcom G7 CGMシステム
デクスコムジャパン(合)



FreeStyle リブレ2センサー
アボットジャパン(合)



取り外しが必要なもの

療法	製品名	装着・携帯しているもの	X線	CT	MRI
インスリンポンプ	ミニメド620G/640G/770G/780G インスリンポンプ パラダイムインスリンポンプ712/722	注入セット	必要なし	必要なし	必要なし
		ポンプ本体	必要	必要	必要
	メディセーフウィズスマート	注入セット(パッチ)	必要	必要	必要
		ポンプ	必要	必要	必要
	TOP-8200	注入セット	必要なし	必要なし	必要
CGM	ミニメド780Gトランスミッタ ガーディアン4トランスミッタ	ポンプ本体	必要	必要	必要
		トランスミッタ	必要	必要	必要
	Dexcom G6 CGMシステム Dexcom G7 CGMシステム	センサー	必要	必要	必要
		トランスミッタ	必要	必要	必要
	FreeStyle リブレ2センサー	センサー	必要	必要	必要
		センサー	必要なし	必要なし	必要

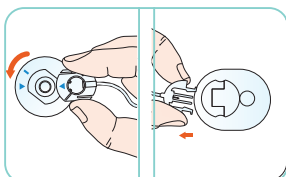
各製品の使用方法については各社コールセンターまでお問い合わせください。

ミニメドジャパン合同会社	ミニメド24時間ヘルプライン TEL:0120-56-32-56 受付時間 24時間365日受付
テルモ株式会社	テルモ・コールセンター TEL:0120-84-1214 インスリンポンプ専用 24時間365日受付
デクスコムジャパン合同会社	テクニカルサポートセンター TEL:0800-000-8019 受付時間【平日】8:00-20:00、【土曜・祝日】8:00-17:00(日曜、祝日が重なる土曜、弊社指定休業日を除く) 製品サポートリクエスト https://dexcom-intl-jp.custhelp.com/app/support_request/
株式会社トップ	TEL:0120-74-5510 24時間365日受付
アボットジャパン合同会社	お客様相談窓口:0120-37-8055 受付時間:【月曜～金曜】8:00-20:00、【祝日】8:00-17:00 お客様相談窓口メールアドレス(常時受付):adc-cs.jp@abbott.com

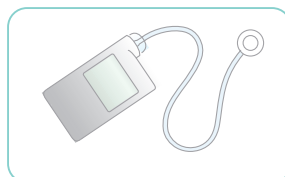
取り外し方法

インスリンポンプ

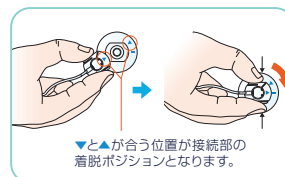
ミニメド620G/640G/770G/780G
インスリンポンプ
パラダイムインスリンポンプ712/722



① 注入セットからチューブを
取り外します。

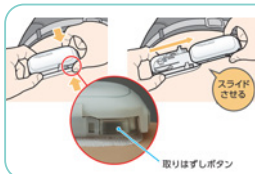


② ポンプとチューブを体から取り外し、
清潔な場所に保管します。



③ 検査後、再びチューブを
取り付けます。

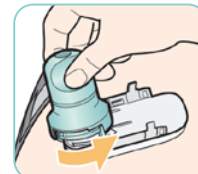
メディセーフウィズスマート



① ポンプをパッチから取り外した後、
パッチを体からはがします。

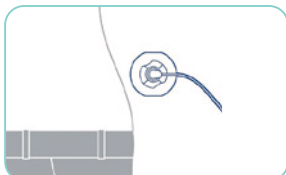


② ポンプを清潔な
場所に保管します。

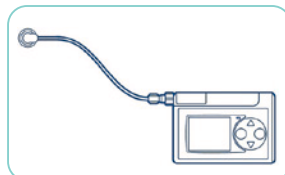


③ 検査後、新しいパッチを
取り付けます。

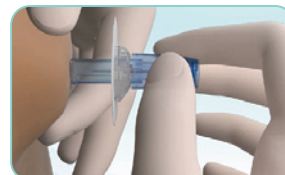
TOP-8200



① 注入セットを身体から取り外します。



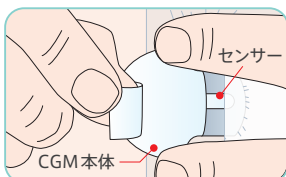
② ポンプを体から取り外し、保管します。



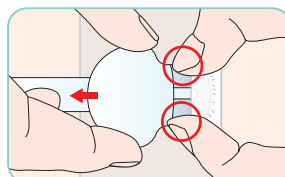
③ 検査後、新しい注入セットを
取り付けます。

持続グルコース測定器 (CGM)

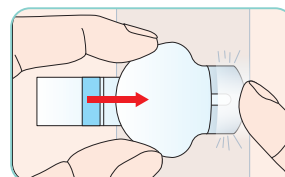
ミニメド780G トランスミッタ
ガーディアン4 トランスミッタ



① 粘着タブを CGM 本体から
慎重に外します。

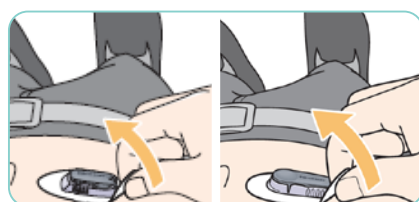


② センサーから CGM 本体を取り外した後、
センサーをそっとはがします。



③ 検査後、新しいセンサーを装着し、
CGM 本体をセンサーに取り付けます。

Dexcom G6 CGM システム
Dexcom G7 CGM システム



G6: トランスミッターが付いたままの状態、粘着テープを皮膚からはがします。
G7: 絆創膏のように粘膜パッチをはがします。

FreeStyle リブレ2 センサー



① センサーを皮膚に固定している
粘着剤の端を引っ張ります。
そしてゆっくりと一気に剝がします。



② 検査後、新しいセンサーを
装着する場合は、
別の部位を選択してください。